

平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月31日

上場会社名 山喜株式会社
 コード番号 3598 URL <http://www.e-yamaki.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白崎 雅郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 小林 淳

TEL 06-6764-2211

四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	8,474	4.8	44	64.8	132	17.1	150	19.6
30年3月期第2四半期	8,899	4.8	125	53.7	159	54.3	126	73.9

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 230百万円 (160.0%) 30年3月期第2四半期 88百万円 (10.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	10.52	10.46
30年3月期第2四半期	8.73	8.69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	14,931	7,011	46.8	494.37
30年3月期	14,956	6,937	46.2	477.52

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 6,988百万円 30年3月期 6,903百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		5.00	5.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	1.8	30	67.7	100	25.5	100	2.5	6.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	14,950,074 株	30年3月期	14,950,074 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	813,583 株	30年3月期	493,583 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	14,351,573 株	30年3月期2Q	14,455,515 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)における我が国経済は、米国政策による貿易摩擦激化等による先行きの懸念材料があるものの、企業業績の回復や雇用状況等の改善により、引き続き緩やかな改善基調で推移しました。海外においても、米国や中国が牽引する形でアジアを含む各国経済は概ね好調に推移しております。一方、日本国内の個人消費は依然節約指向が根強く、本格的な回復に至らない状況であります。

当社の属するアパレル業界では、高付加価値品と低価格品への2極化はますます強くなっており、商品の品揃えやインターネット販売への対応の違いにより販売チャネル間の格差が広がっている状況であります。

このような経営環境のもと、当社グループにおいては、国内販売において、前年度期中に撤退した直営店・カジュアルコンセ売上分の減少のほか、百貨店向け販売の減少や第2四半期に多発した台風や地震などの自然災害による販売先店舗の休業や、それに伴う消費マインドの低迷により、前年同期と比較し販売数量が減少しました。他方、インターネット販売や量販店におけるドレスシャツのコンセ展開の増加、直轄工場における専門店向けオーダーシャツ受注の増加などその他のチャネル向け販売は順調に推移しております。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結売上高は84億74百万円(前年同期比4.8%減)、営業利益は44百万円(前年同期比64.8%減)、経常利益はドル高の影響による為替差益を78百万円計上したこと等により1億32百万円(前年同期比17.1%減)となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は税金費用の減少等により1億50百万円となり、前年同期と比べ19.6%の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は149億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円減少いたしました。これは、ファクタリングに起因する未収入金や為替予約が増加した反面、販売の季節波動により売掛金、製品在庫が減少したことなどによるものであります。当第2四半期連結会計期間末の負債は79億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ99百万円減少いたしました。この主な要因は借入金や未払税金等の減少であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、円安ドル高による繰延ヘッジ損益の改善等により70億11百万円(前連結会計年度末比74百万円増)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間に営業活動により得た資金は3億23百万円となりました(前年同期比38.2%減少)。これは売上債権やたな卸資産の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等によるものであります。

投資活動により得た資金は10百万円となりました(前年同期は2億50百万円の支出)。

これは、製造設備等有形固定資産の取得による支出があったものの、一部定期預金の期間を短期に変更したことによって、現金同等物と見なされることとなったためであります。

財務活動により支出した資金は前年同期とほぼ同じ2億76百万円となりました。これは自己株式を取得したこと、借入金の返済を行なったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期累計期間実績に鑑み、平成30年7月31日付の「平成31年3月期 第1四半期決算短信」に記載した数値から修正いたしました。詳細につきましては、平成30年10月29日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、本業績予想につきましては、本資料発表日における入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等により予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,860,655	1,780,998
受取手形及び売掛金	3,127,808	2,912,691
製品	4,245,766	4,029,613
仕掛品	114,350	121,934
原材料	318,889	366,518
その他	718,903	1,138,276
貸倒引当金	△20	△20
流動資産合計	10,386,353	10,350,013
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,142,509	1,129,376
機械装置及び運搬具(純額)	103,217	139,275
土地	2,077,812	2,068,763
その他(純額)	132,463	152,686
有形固定資産合計	3,456,004	3,490,101
無形固定資産	521,699	546,395
投資その他の資産		
投資有価証券	131,672	130,307
繰延税金資産	236,438	194,408
その他	224,778	220,466
貸倒引当金	△318	△318
投資その他の資産合計	592,571	544,864
固定資産合計	4,570,275	4,581,361
資産合計	14,956,629	14,931,375
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,621,598	1,633,460
短期借入金	1,892,490	1,825,590
1年内返済予定の長期借入金	747,398	980,317
未払法人税等	95,168	51,140
賞与引当金	148,858	143,039
返品調整引当金	191,000	199,000
その他	982,819	994,359
流動負債合計	5,679,333	5,826,907
固定負債		
長期借入金	1,874,871	1,593,232
再評価に係る繰延税金負債	156,809	156,809
退職給付に係る負債	198,823	198,703
その他	109,479	144,268
固定負債合計	2,339,983	2,093,013
負債合計	8,019,316	7,919,921

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,355,227	3,355,227
資本剰余金	2,887,467	2,887,467
利益剰余金	430,077	508,765
自己株式	△76,495	△164,495
株主資本合計	6,596,276	6,586,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,201	45,065
繰延ヘッジ損益	△70,801	80,797
土地再評価差額金	185,741	185,741
為替換算調整勘定	140,135	90,123
退職給付に係る調整累計額	6,757	△7
その他の包括利益累計額合計	307,033	401,720
新株予約権	14,507	18,445
非支配株主持分	19,494	4,323
純資産合計	6,937,312	7,011,453
負債純資産合計	14,956,629	14,931,375

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	8,899,896	8,474,275
売上原価	6,400,070	6,269,668
返品調整引当金繰入額	45,000	8,000
売上総利益	2,454,826	2,196,606
販売費及び一般管理費	2,329,397	2,152,512
営業利益	125,428	44,093
営業外収益		
受取利息	1,822	1,750
仕入割引	5,366	5,679
為替差益	46,029	78,089
助成金収入	12,278	5,695
前受金取崩益	10,712	10,897
その他	10,703	21,089
営業外収益合計	86,912	123,202
営業外費用		
支払利息	35,100	25,553
その他	18,058	9,711
営業外費用合計	53,159	35,264
経常利益	159,181	132,030
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,432
特別利益合計	—	2,432
特別損失		
為替換算調整勘定取崩損	—	6,032
固定資産除却損	438	—
特別損失合計	438	6,032
税金等調整前四半期純利益	158,743	128,430
法人税、住民税及び事業税	63,509	11,905
法人税等調整額	△30,177	△21,741
法人税等合計	33,331	△9,835
四半期純利益	125,411	138,265
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△792	△12,705
親会社株主に帰属する四半期純利益	126,204	150,971

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	125,411	138,265
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,999	△135
繰延ヘッジ損益	△32,183	151,598
為替換算調整勘定	756	△52,154
退職給付に係る調整額	△9,209	△6,764
その他の包括利益合計	△36,636	92,543
四半期包括利益	88,775	230,809
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	89,557	245,981
非支配株主に係る四半期包括利益	△781	△15,171

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	158,743	128,430
減価償却費	112,670	112,955
受取利息及び受取配当金	△3,859	△3,937
支払利息	35,100	25,553
固定資産除却損	438	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△2,432
売上債権の増減額(△は増加)	181,683	209,609
為替換算調整勘定取崩額	—	6,032
たな卸資産の増減額(△は増加)	425,524	147,211
仕入債務の増減額(△は減少)	△329,846	22,659
未収入金の増減額(△は増加)	△323,121	△357,321
その他	329,645	104,498
小計	586,979	393,260
利息及び配当金の受取額	3,850	3,945
利息の支払額	△33,207	△24,706
法人税等の支払額	△34,822	△49,282
営業活動によるキャッシュ・フロー	522,800	323,216
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△198,368	111,927
有形固定資産の取得による支出	△47,333	△100,183
有形固定資産の売却による収入	—	2,739
無形固定資産の取得による支出	△4,150	△7,583
投資有価証券の取得による支出	△714	△730
投資有価証券の売却による収入	—	4,332
その他	290	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△250,275	10,502
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△139,750	△43,819
長期借入れによる収入	700,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△775,213	△348,720
配当金の支払額	△72,272	△72,282
社債の償還による支出	△16,000	—
自己株式の取得による支出	—	△88,000
その他	26,266	△23,625
財務活動によるキャッシュ・フロー	△276,969	△276,448
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,724	△23,513
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,170	33,757
現金及び現金同等物の期首残高	1,227,204	1,156,008
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,214,034	1,189,765

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。